

押小だより



令和3年12月13日
さくら市立押上小学校
令和3年度 第14号

11/24(水) 市小中一貫教育における相互授業参観

11月24日(水)、市教育委員会主催の小中一貫教育における相互授業参観が本校などで行われ、市内小中学校に所属する教職員で研修会を行いました。この日は1年生「音楽」と5年生「算数」の授業を公開し、その後参観者による授業研究会を行いました。



本校では、研究主題を「主体的・協働的な学びを実現する授業改善 ～豊かな表現力の育成を目指して～」として、子どもたちがそれぞれの考えを伝え合い、学びを深めることができるよう、表現力の育成に重点を置いて授業改善に取り組んできました。そこで、授業者は、まずは「自分で考える（教師は子どもたちの考えを引き出す）」、次に「少人数でそれらの考えを共有する（伝え合おう）」、さ

らに「それらの考えを絞り込んだり、広げたりしたものを全体に伝えることで、互いの考えを知り、自分の考えを深めたり、広めたりする」という流れを意識して授業を行っています。

また、子どもたちの表現方法、ツール、場の工夫として、クロームブックを積極的に使い、より効果的な活用方法についても併せて研究を進めているところです。

少しずつではありますが、「伝えること」が上手になり、「友だちの考えを受容すること」が自然になってきています。



大規模改造工事関連 教室、特別教室も通常に／ランチルーム等を施工

10月13日(土)、14日(日)に今回の大規模改造工事に関する引越しでは最大規模となる作業を行いました。これで教室や音楽室や理科室などの特別教室も工事前の場所に戻りました。教室が広くなり、いわゆるソーシャルディスタンスを十分に取って授業を行うことができます。

引き続き、感染症対策を十分に行いながら、子どもたちの笑顔がいっぱいの学校になるよう努めてまいります。現在は、ランチルームや中庭、来賓玄関周辺の工事を中心に行っています。



11/25(木) さくら市お弁当の日②次回③は12/14(火)です。

11月25日(木)は、10月21日(木)に引き続き、今年度2回目の「お弁当の日」です。

この「お弁当の日」は、日頃から食事を作ってくれる保護者への感謝の気持ちを育むことや、自分でお弁当を作ることにより食に関する関心をもち達成感を感じることを目的として市内小中学校で行っています。子どもたちに声をかけると、「おうちの人と一緒にお弁当を作った」と教えてくれた児童もいます。中には、「ほとんど自分一人で作った」や「お姉さんに作ってもらった」と話す児童もいました。この日もみんな、楽しく笑顔で、いろいろな思いを感じながら、おいしい「お弁当」をいただきました。



保護者の皆様にはご負担をおかけしておりますが、ご理解をいただき感謝申し上げます。

11/26(金) 火災発生を想定した避難訓練

11月26日(金)、火災発生による避難訓練(家庭科室から出火、校庭へ避難)を行いました。

避難後、氏家消防署のみなさんにご指導いただき、2、4、6年生がスモーク体験を、さらに6年生は水消火器の体験を行いました。また、教室では、1年生が「台風・豪雨から身を守ろう」、3年生が「大雪から身を守ろう」、5年生が「雷、局地的大雨から身を守ろう」について、防災学習を実施しました。

安全や命にかかわる学校行事なので、子どもたちはいつも以上に真剣な表情で避難訓練、防災学習及び体験に取り組んでいました。災害はいつ起こるかわかりません。ぜひ、ご家庭や地域でも重ねてご指導くださるよう、よろしくお願いたします。



12/2(木) 第5回さくら市駅伝競走大会

第5回さくら市小学校駅伝競走大会が、さくら市総合運動公園を会場に行われました。本校からも、5年生と6年生が1チーム(男女混合)ずつ参加し、これまで体育の授業などで持久走の練習をしてきた成果を発揮して頑張りました。

チーム一丸となって最後まで一生懸命に走りました。

がんばりました👏おめでとう👏



↑【5年の部 第2区 第1位 木村優姫奈さん】

【6年の部 第2区 第2位 岩崎咲楽さん】↑